

令和4年度 事業報告書

就労継続支援B型

虹のかけはし

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容	
			参加人数	実施回数		
第1章 就労支援に関する事業	作業活動支援	パン製造作業 菓子製造作業	令和4年4月～ 令和5年3月	延人数 3,801人 1日平均 14.9人	年間 255日 月平均 21日	メニュー絞り込み（従来の1/3）、販売ルート効率化、作業の見直しを行い、利用者様に取り組める作業に変えていった。 <結果> パンの製造個数122%増、シュークリーム141%増となり、廃棄ロスも削減できた。
		ダンボール作業		延人数 2,448人 1日平均 9.7人	年間 255日 月平均 21日	正確さを重視し支援する。作業効率の悪さを改善するために生産量の削減をおこなった。 <結果> 減らす事ができ、高収益の作業に回す事ができるようになった。 人員を
		内職作業	令和4年4月～ 令和5年3月	延人数 1,404人 1日平均 5.5人	年間 255日 月平均 21日	新規アミューズメント施設に出向いてのバックヤード作業を行った。 <結果> 段ボール作業の人員をまわす事ができ、利用者様の体験の幅が広がった。
		施設外就労	令和4年4月～ 令和5年3月	延人数 1,380人 1日平均 5.4人	年間 255日 月平均 21日	不動産会社管理物件の外回りの清掃を行った。 当初は人員を固定し作業の安定を図ってきたが他の関心を持つ利用者様には積極的に参加してもらっている。 <結果> いろいろな体験をすることで利用者様の積極的な姿を見る事ができた。

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容	
			参加人数	実施回数		
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	地域行事への参加・地域社会との交流	地域活動 (パン販売含む)	10月 11月 1月	2名 2名	1回 1回 1回	東日本国際大学 学園祭 (シュークリーム販売) 高久公民館 (パンの販売) 東署 (イオンにてイベント、魚型特注パン)
		販売関係	通年	全員対象	常時	<販売先・企業> マツヤデンキ ジャパンソルト 小名浜ホンダ 三菱ケミカル 日化トレーディング 日産 警察署関係 <販売先・学校関係> 江名幼稚園 いわき医療創生大学 西小名浜幼稚園 小名浜西小学校 玉川幼稚園 (新規) <販売先・施設関係> のびっこらんど かしま学童クラブ ふくいん みんと わくわく ふじみの園 やしおみ荘 せいざん荘 レジデンスなこそ まごの手 福祉の店 ときわ児童クラブ かべや作業所 のはら いきがい村 総合保健福祉センター ならはときわ苑 ときめき倶楽部 いわき母子訓練センター

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容	
			参加人数	実施回数		
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	地域行事への参加・地域社会との交流	地域活動 (パン販売含む)	通年	全員対象	常時	<p><販売先・役所関係> 合同庁舎 社会福祉協議会 平消防署 いわき市役所</p> <p><結果> コロナ禍で大きな波も2回あったが少しずつ販売行事がおこなわれ、地域での活動も多くなった。既存の販売先からは切れることなく注文数を多くいただけた。感染予防に努めつつ新商品等の営業を行い、地域での活動参加を積極的に行った。</p>
	地域への外出	外出状況	4月～3月	全員	随時	パン、シュークリーム等の販売、納品
	ボランティアの積極的な受け入れ	地域ボランティア	なし	なし	なし	新型コロナウイルスの感染予防対策として実施しなかった。
	施設実習受入	支援学校生受入	6月 7月	1名 2名	10日 10日	パン・ダンボール作業 (いわき支援学校くぼた校高等部2年) パン・ダンボール作業 (いわき支援学校高等部2年)

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
第2章 地域福祉推進・地域社会との交流に関する事業	施設実習受入	なし			
	施設機能の開放	4月 12月 1月	3名 1名 2名	1回 1回 2回	支援学校 一般 翠の杜高校ソーシャルワーカー

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
第3章 関する 保健衛生	利用者・血压体重測定	4月～3月	全員	随時	毎日の検温、毎月血压及び体重の測定を行った。 <結果> 血压が高い方について、本人へ健康に関するアドバイス及び、保護者連絡行い生活習慣等の改善を提案し連携を図った。
	消防用設備点検	4月～3月	全員	毎月	建物管理者による点検 火災・地震・津波を想定した訓練を実施した。講話（コロナウイルスの予防対策）も実施した。
第4章 関する 事故防止・安全	避難訓練	4月～3月	全員	毎月	12月、ハーモニーセンター合同にて火災避難訓練を行った。送迎バスを使用し避難場所まで移動した。 <結果> 指定された避難場所まで実際に移動し、どれだけの時間が掛かるのかを測定した。 合同訓練では他事業所の利用者の動きなども把握できた。
	会議	4月～3月	全員 全員 全員 担当者 担当者 担当者 全員 全員 全員 全員 担当者 担当者 管理者	毎月 毎月 6回 随時 1回 1回 1回 2回 1回 1回 1回 1回 1回 随時 2回	職員会議 工賃アップ会議 ケース会議(7～9月、10月、2～3月) 行事計画会議 法人権利擁護委員会(上期10月) 権利擁護委員第三者委員との懇談会(12月) 個別支援計画会議(3月) モニタリング会議(9月、3月) 工賃評価会議(9月) サービス評価会議(3月) 次年度事業計画策定会議(2月) いわき市就労支援部会連絡会 サービス担当者会議 理事会(6月、3月)
第5章 会議及び 監査に関する 事業	監査	7月	1回		法人内部監査

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容	
			参加人数	実施回数		
第6章 研修に関する事業	研修	法人内研修	11月	1名	1回	新規採用職員研修会
		法人外研修	6月	1人	1回	キャリアパス 中堅研修
			8月 10月	2人 2人	1回 1回	キャリアパス 初任者研修 キャリアパス チームリーダー研修
第7章 待防止に関する事業	苦情	10月		1件 1件	利用者・保護者・職員間の関係 その他 ※ 件数は令和4年度上期(4月～9月)のもの	
第8章 行事に関する事業	一般行事	4月	12名	1回	お花見(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクレーション)	
		8月	11名	1回	暑気払い(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクレーション)	
		12月	28名	1回	クリスマス会(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクレーション)	
		3月	18名	1回	新年会(コロナ禍の関係で事業所内で会食・レクレーション)	
	販売行事				※ 新型コロナウイルスの関係で販売行事は実施しなかった。	

実施事業名		実施月	実施状況		主な実施内容
			参加人数	実施回数	
その他	通所方法				徒歩・自転車 3人 バス・徒歩 4人 家族の送迎 4人 家族の送迎+施設送迎 6人 電車またはバス+施設送迎 10人 施設送迎のみ 2人 計 29人 <small>※ 令和5年3月31日時点</small>
	利用状況				利用開始利用者 2人 利用終了利用者 3人
保護者への報告	<p>連絡帳にて生活の様子や作業活動状況、一日の様子、その他連絡事項等を報告した。また利用者勤務表を作成し出勤日を明確にした。必要に応じて電話や送迎時に直接保護者へ連絡する場合もあった。</p>				